

「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」

評 価 基 準

(品質・性能等の評価に関する事項)

令和 8 年版

評価対象材料名

無収縮グラウト材

細 目

—

一般社団法人 公共建築協会

評価基準の説明 【無収縮グラウト材】

1. 評価対象

「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「改修標仕」という。）令和7年版8章2節に規定する無収縮グラウト材とし、主として耐震補強工事および逆打ち工事に使用されるものを対象とする。

2. 引用している規定

- （1）改修標仕 令和7年版
- （2）日本産業規格
 - ・ JIS A 1144 : 2010 「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」
 - ・ JIS R 5210 : 2026 「ポルトランドセメント」
- （3）東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社の規格
 - ・ NEXCO 試験方法 試験法 312-2024 「無収縮モルタル品質管理試験方法」

3. 令和5年度版からの主な改定点

- ・ なし

4. 令和6年度版からの主な改定点

- （1）NEXCO試験方法改定による見直し
 - a. 試験法 312 の年版のみ変更

5. 令和7年度版からの主な改定点

- a. JIS R 5210 の年版のみ変更

6. その他

- （1）〔表示項目〕とは、評価項目ではないが、当該材料を選定する場合に必要な情報等であり、各製品個々に形状、性能値等を示しておく必要があるものをいう。
- （2）「品質・性能」欄の“申請者の規定による。”とは、評価基準としての規定がないため、申請者の規定によることとする。なお、審査は、記入された申請者の規定について、社内規定等と照合して確認することとしている。
- （3）赤字は、令和5年版、令和6年版からの改定箇所を示す。
- （4）用語は、NEXCO試験方法 試験法 312 による。

評価基準

無収縮グラウト材

項 目		品 質 ・ 性 能	備 考
材 料	セ メ ン ト	JIS R 5210 による普通ポルトランドセメントまたは早強ポルトランドセメント	
	混 和 材	セメント系膨張材（酸化カルシウム、カルシウム・サルフォ・アルミネート等）	
	砂 [表示項目]	申請者の規定による。	
	配合比（質量比） [表示項目]	申請者の規定による。	
性 能	コンシステンシー (秒)	練混ぜ完了から3分以内の値	8 ± 2
	ブリージング率 (%)	練混ぜ2時間後のブリージング率	2.0以下
	膨 張 収 縮	材齢7日	収縮しない。
	凝 結 時 間 (h)	始発時間	1以上
		終結時間	10以内
	圧 縮 強 度 (N/mm ²)	材齢3日	20.0以上
		材齢28日	40.0以上
	付 着 強 度 (N/mm ²)	材齢28日	2.5以上
	塩 化 物 量 (kg/m ³)	0.30以下	
注) 現場調合形についての各性能は、標準配合で標準使用量における値とする。			
試験方法	1. コンシステンシー試験、ブリージング試験、膨張収縮試験、凝結時間試験、圧縮強度試験および付着強度試験は、NE XCO試験方法 試験法312による。 2. 塩化物量の試験は、JIS A 1144による。 3. プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合の試験は、プレミックス形のみでも可とする。		